

日本銀行 東海地区 金融連続セミナー（第3回）
「再チャレンジ支援と事業承継支援」

信用調査報告書を用いた休廃業予測モデル

2017年9月21日
株式会社帝国データバンク
企総部企画課 矢内 紘之

※本資料の一部、全部を問わず、株式会社帝国データバンクの承諾なく、引用・複製または第三者へ開示することを禁じます。
※本資料の画面および機能は、一部変更となる場合があります。
※個人情報の取り扱いについては、こちらをご覧ください ⇒ <http://www.tdb.co.jp/privacy>

- 信用調査会社として、深い情報と固有のネットワークを保有



売上高
506億円
(2016年9月期)



- ・国内83拠点
- ・従業員3,200人
(うち取材部門1,700人)
- ・年間130万件の
調査依頼



- 多様な企業データベース
- ・調査報告書
 - ・企業概要
 - ・財務情報
 - ・企業間ネットワーク

地域に根ざした調査活動で、国内企業最大470万社をカバー

1. 休廃業の現状

2. 問題意識

3. 休廃業モデルの概要

4. モデルの特長

5. モデルの活用

休廃業の現状（1）

■ 休廃業・解散数は高水準で推移しており、2016年には倒産数の3倍に到達



「休廃業・解散」件数

	(件)										(%)	
	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	前年比
休廃業	16,888	16,987	17,380	17,069	15,434	15,793	16,077	15,837	15,025	14,721	14,340	▲ 2.6
解散	7,192	7,526	9,926	9,111	9,409	9,214	9,763	9,464	9,081	9,193	10,617	15.5
合計	24,080	24,513	27,306	26,180	24,843	25,007	25,840	25,301	24,106	23,914	24,957	4.4

「倒産」件数

	(件)										(%)	
	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	前年比
倒産	9,351	10,959	12,681	13,306	11,658	11,369	11,129	10,332	9,180	8,517	8,164	▲ 4.1

休廃業・解散/倒産

	(倍)										(倍)	
	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	前年比
休廃業・解散/倒産	2.6	2.2	2.2	2.0	2.1	2.2	2.3	2.4	2.6	2.8	3.1	-

【出所】 株式会社帝国データバンク 第9回：全国「休廃業・解散」動向調査（2016年度） 以下同じ

休廃業の現状（2）

- 当地の休廃業増加率は全国平均【4.4%】を大きく上回っている

県別休廃業件数（2015-2016年）

都道府県	2015年	2016年	前年比 (%)
岐阜県	389	428	10.0
静岡県	682	778	14.1
愛知県	1,200	1,245	3.8
三重県	377	400	6.1
合計	2,648	2,851	7.7

休廃業件数上位10市（2016年）

#	自治体名	休廃業件数
1	愛知県名古屋市	480
2	静岡県静岡市	170
3	静岡県浜松市	157
4	岐阜県岐阜市	94
5	愛知県一宮市	68
6	三重県四日市市	68
7	三重県津市	52
8	愛知県豊橋市	50
9	愛知県春日井市	50
10	静岡県富士市	48

休廃業の現状 (3)

主な休廃業事例

企業名	休廃業時期	業種	年商	従業員数	休廃業の経緯
羽衣文具株式会社 (愛知県春日井市)	2015年12月	チョーク製造	2億円	15人	<ul style="list-style-type: none"> ・「羽衣チョーク」の商品名で知られ、国内トップシェア。海外の研究者にも愛用されてきた ・代表者（昭和19年生）の体調不良と後継者不在から自主廃業を決断 ・設備、ノウハウは同業者（国内/韓国）に譲渡
株式会社ダン (静岡市葵区)	2016年9月	広告代理店	15億円	15人	<ul style="list-style-type: none"> ・地場の中堅代理店として、静岡銀行など100社の顧客を有した ・パチンコ店「コンコルド」のテレビCMで注目を集める ・每期黒字計上。2015年3月期には経常利益68百万円を計上 ・代表（昭和22年生）の体調不良と後継者不在から自主廃業を決断し、取引先に通知したもの

※年商・従業員数は休廃業前のピーク時

- 社会問題として休廃業をとらえる機運の高まり

TDBが執筆・協力した、主な休廃業関連記事（2017年）

6月21日 「休廃業の確率、高い中国・四国地方 初の本格予測」【日経新聞】

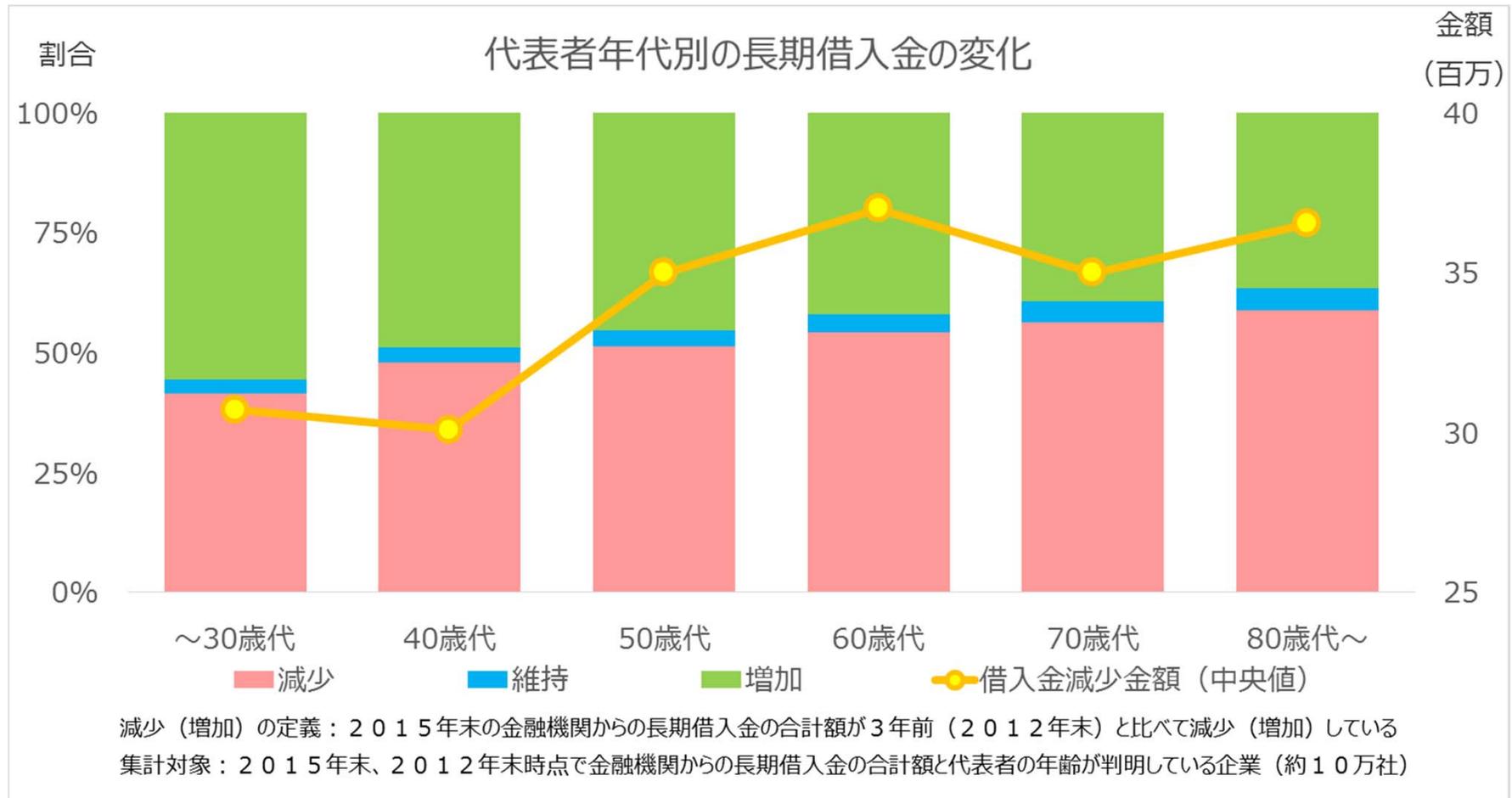
7月18日 「中小の後継者探しを手助け 中小企業庁、全国規模でデータ共有」
【日経新聞夕刊】

9月11日 「休廃業が深刻化する地域経済」 【週刊金融財政事情】

- サラリーマンの定年退職と同様、休廃業によるリタイアは一律に否定されるべきものではない。また、倒産とは異なり、休廃業に起因する直接的な損失は発生しないことが多い。しかし、**雇用機会や取引先の減少・独自技術の散逸**など、地域経済への影響は無視できない
- 企業の若返りが進まない場合、たとえ休廃業に至らなくとも**借入金**は減少していく
⇒金融機関の収益機会が減少【次頁】
- 経営者は**孤独に悩んでいる**ケースが多く、支援団体や金融機関であっても、察知は容易ではない ⇒支援ができず、早期着手で実現し得た廃業以外の選択肢が無くなるケースも
- 分析・予測手法が確立されてきた倒産/デフォルトに比べ、**休廃業の決断に至るメカニズムの解明は進んでこなかった**。代表者の年齢や後継者の有無、財務状況は大きな要因ではあるが、それだけでは十分な判定をすることはできない

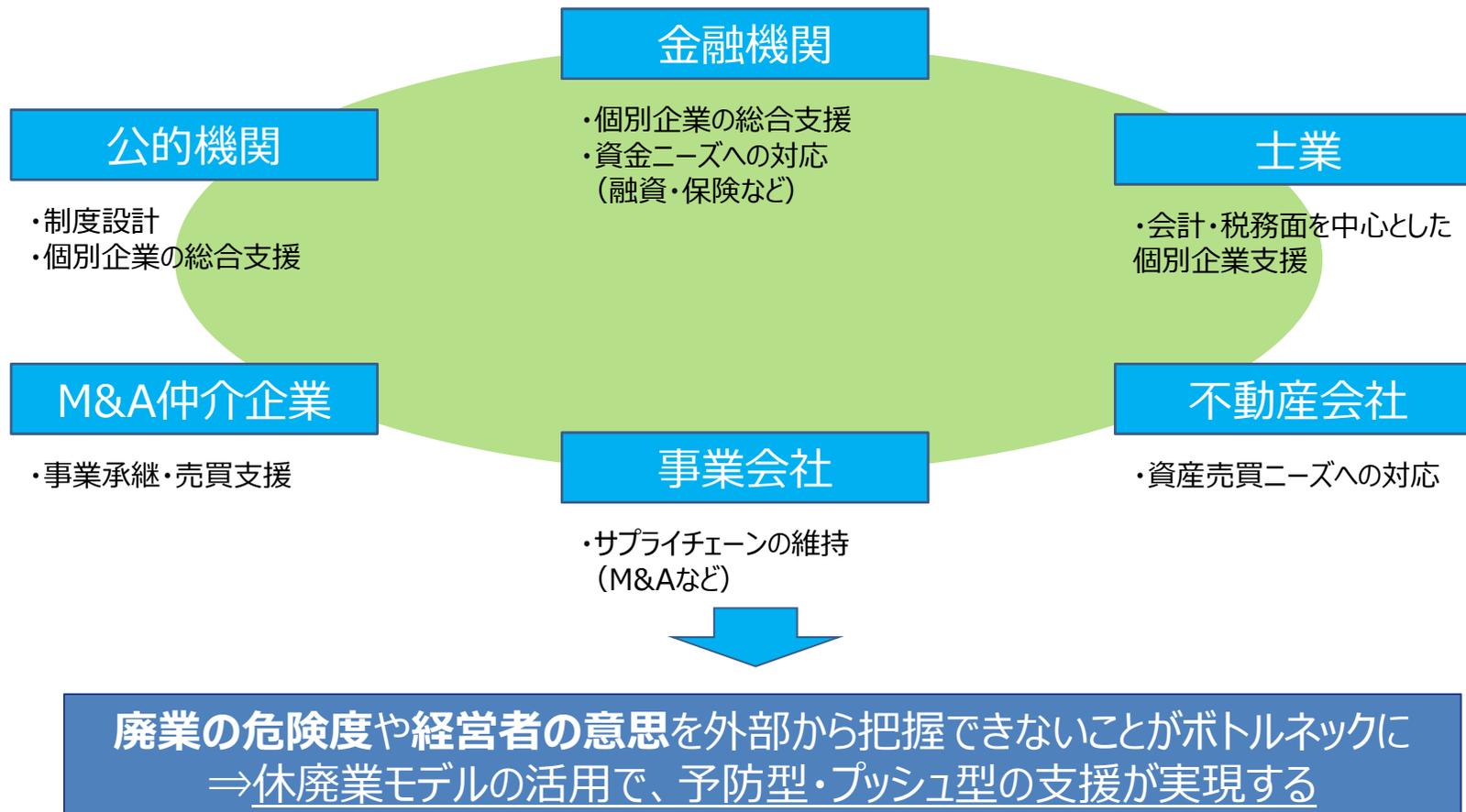
問題意識 (2)

- 代表者が高齢の企業ほど、借入金の減少傾向が顕著
⇒融資先企業の若返りは、金融機関にとっても無視できない課題に



問題意識 (3)

- 休廃業の要因に則した複合的な対応が進展している
 - (1) 経営者の高齢化と後継者問題⇒事業承継支援
 - (2) 業績停滞⇒事業再生支援
- 事業会社においても、意識が高まりつつある



休廃業モデルの概要

- 今後1年以内に休廃業・解散する確率を個別に算出するモデル
- 信用調査報告書の情報から休廃業と関連の深い変数を採用
- 全国 全業種 約25万社の休廃業リスクを定量的に把握することが可能
- 倒産予測でも用いられ、ロジックが可視化できるロジスティック回帰を採用

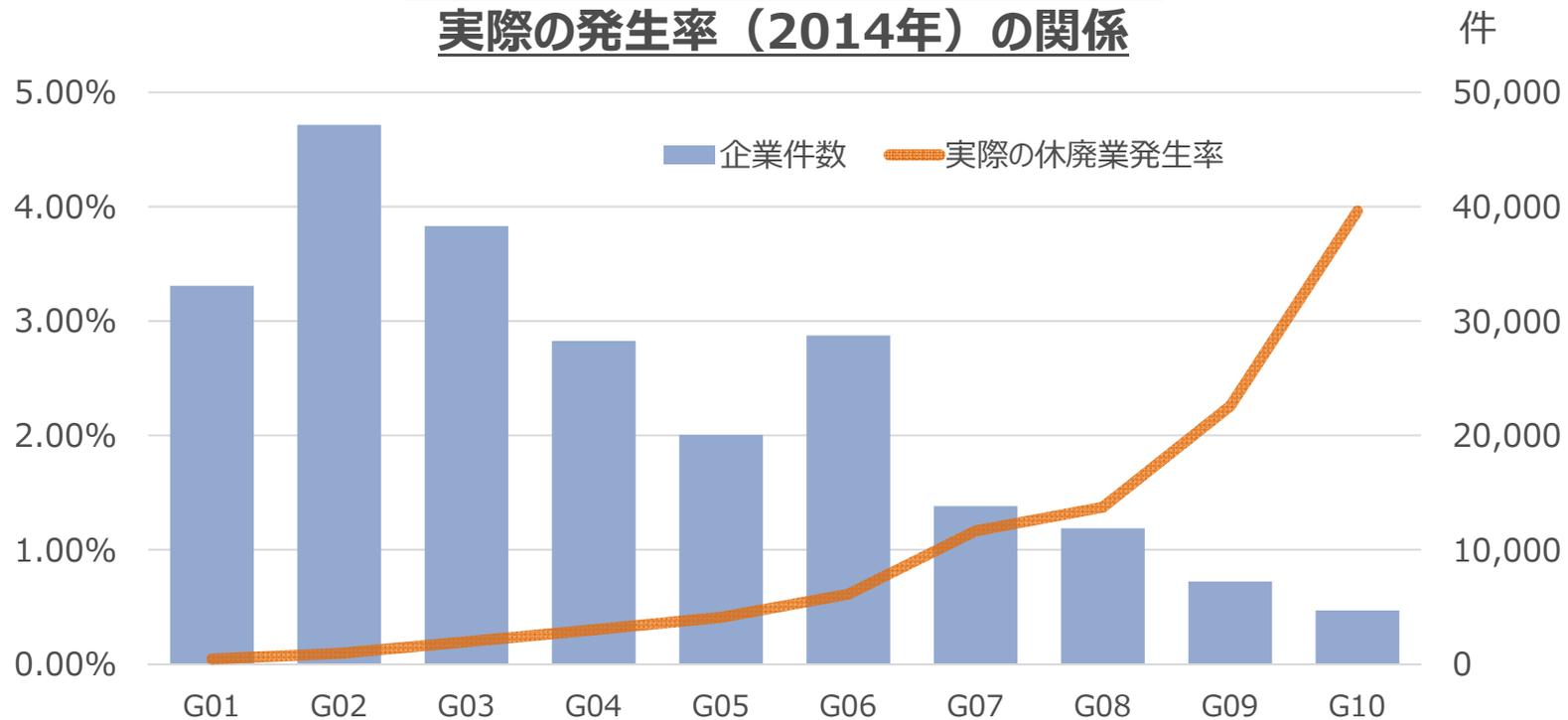
休廃業モデル（プロトタイプ）の構成要素

- 代表者属性：年齢、後継者有無、就任経緯等
- 企業属性：業種、企業活力
- 業績：売上規模、業況、収益性、損益
- 取引関係：取引銀行数・取引先数
- シグナル情報：定性情報

モデルの特長 (1)

- 予測結果は0-100%の数値で算出後、10段階の格付（グレード）に変換
- 弊社で構築した倒産予測モデルと遜色ない判別精度を実現

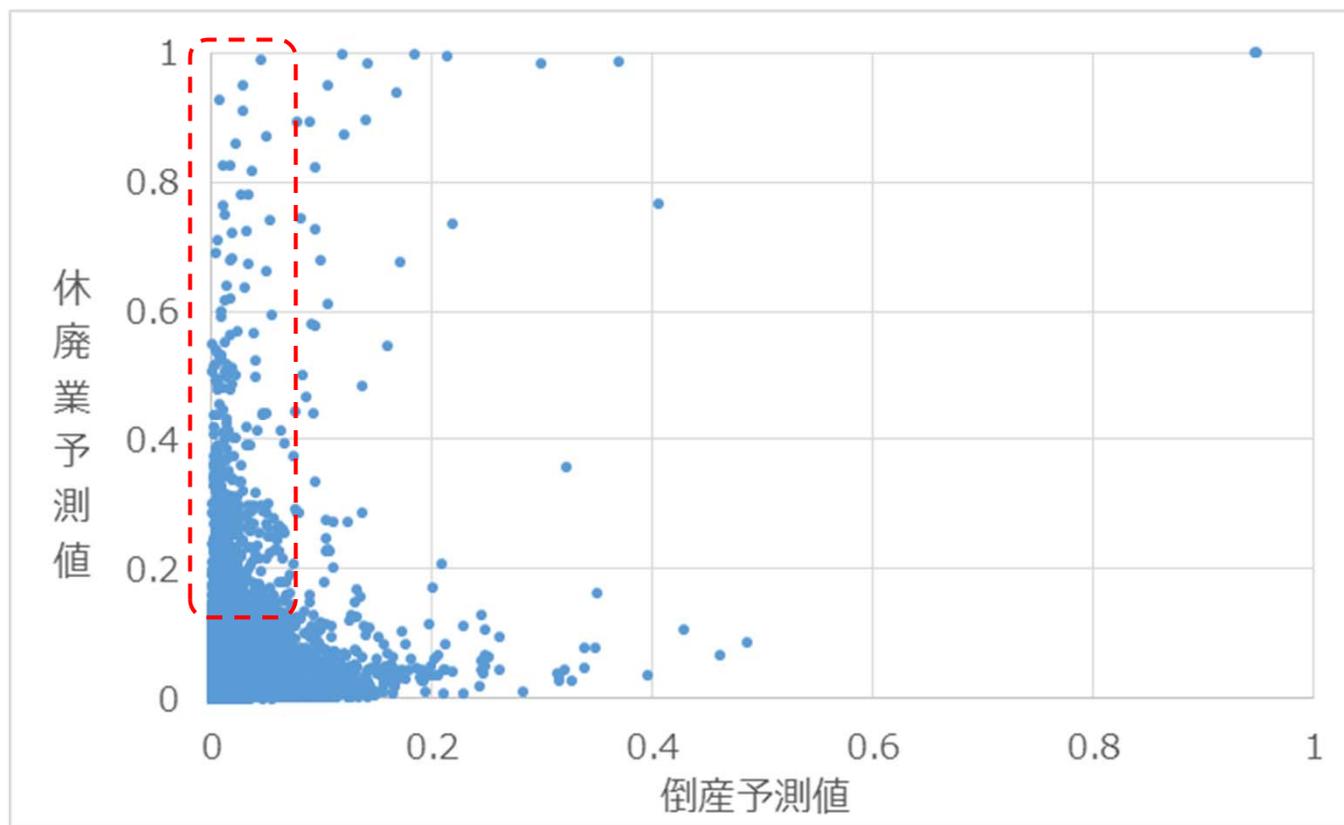
**2013年12月時点の休廃業グレードと
実際の発生率（2014年）の関係**



モデルの特長 (2)

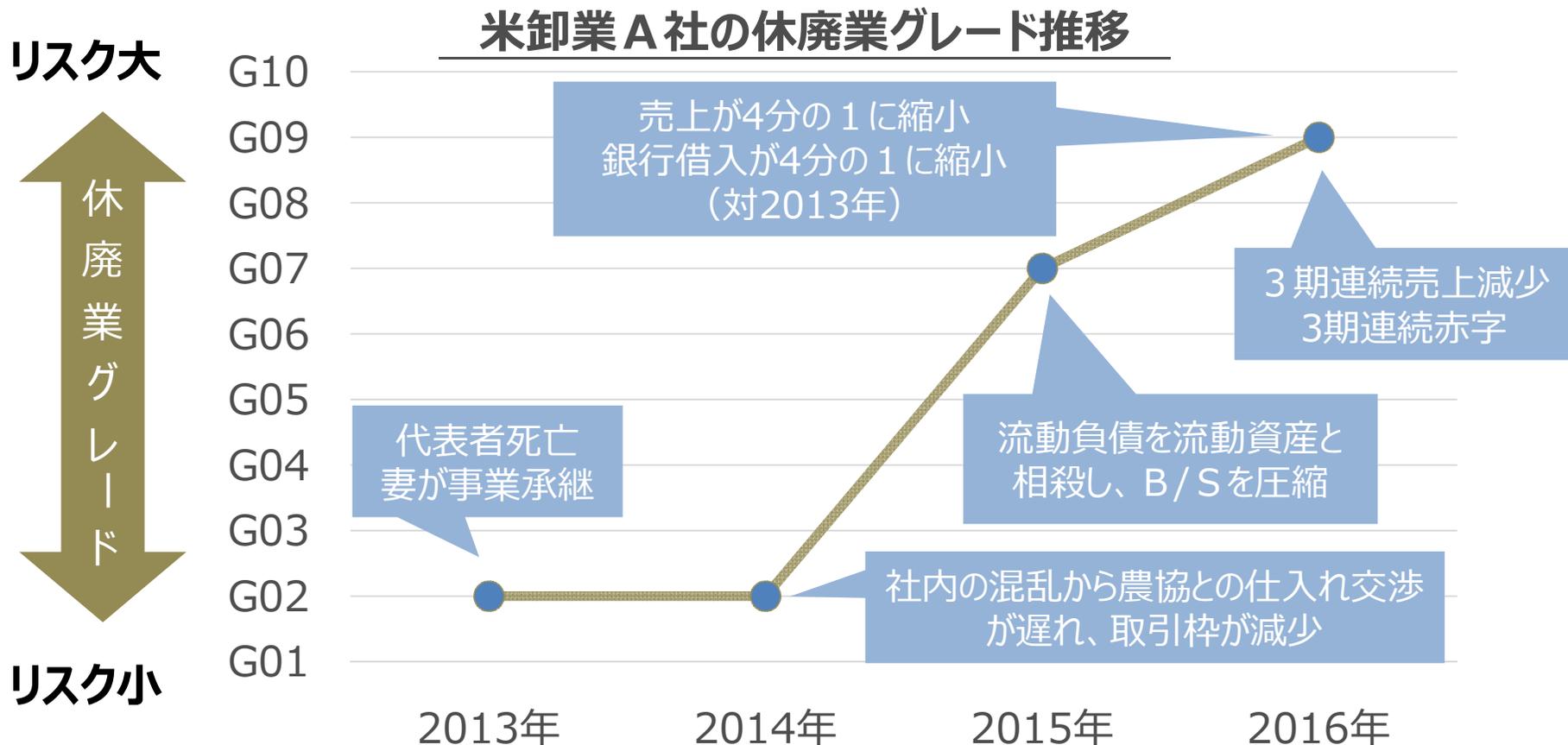
- 一方、休廃業予測値と倒産予測値の相関はさほど高くなく ($r \doteq 0.25$)、別のメカニズムが働いていることが示唆される
- **倒産リスクが低く、休廃業リスクが高い企業**は財務的な余力が期待され、支援対象として有望である可能性が高い

倒産予測値と休廃業予測値の関係



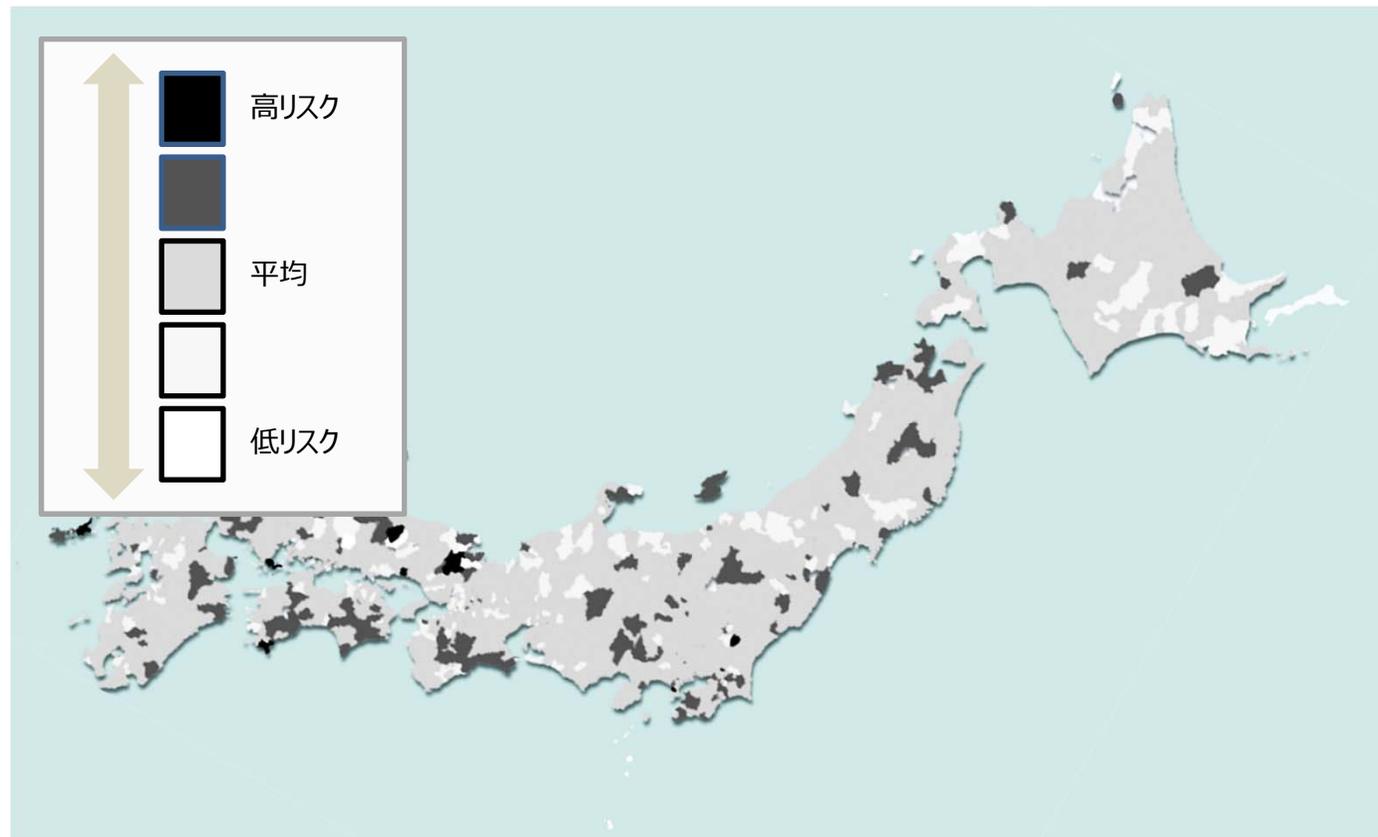
モデルの特長 (3)

- 信用調査の結果やシグナル情報が随時反映されるため、**突発的な情勢変化**も捕捉できる可能性がある
- 状況の変化はモデルに投入する変数【P11】として可視化されるため、どの要素が影響して予測値が変動したかを検証可能



- 各地域における休廃業リスクの状況把握

市区郡別の休廃業リスク分布状況

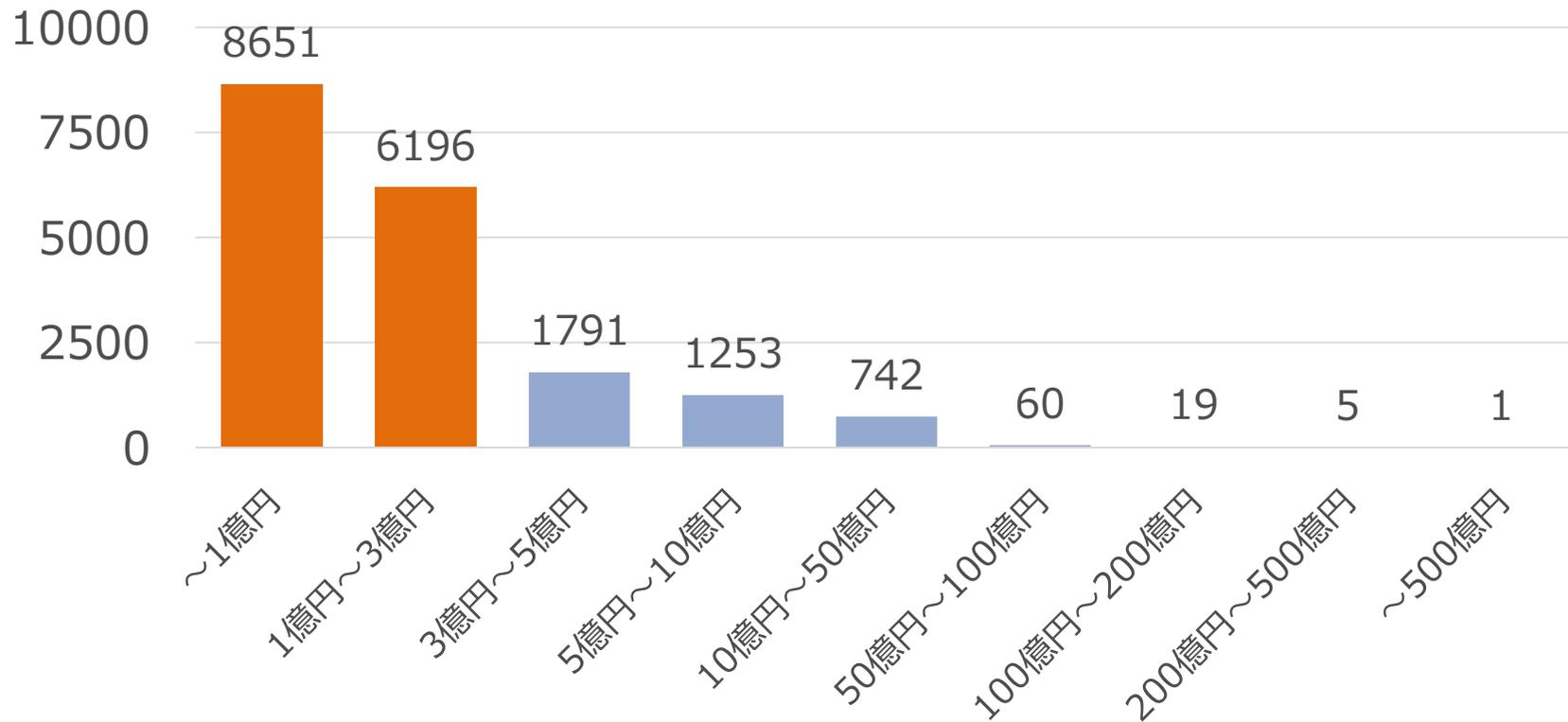


金融機関の経営計画・営業戦略の立案において、
地域の現状把握は欠かせない

■ 休廃業回避のための個別企業の選定

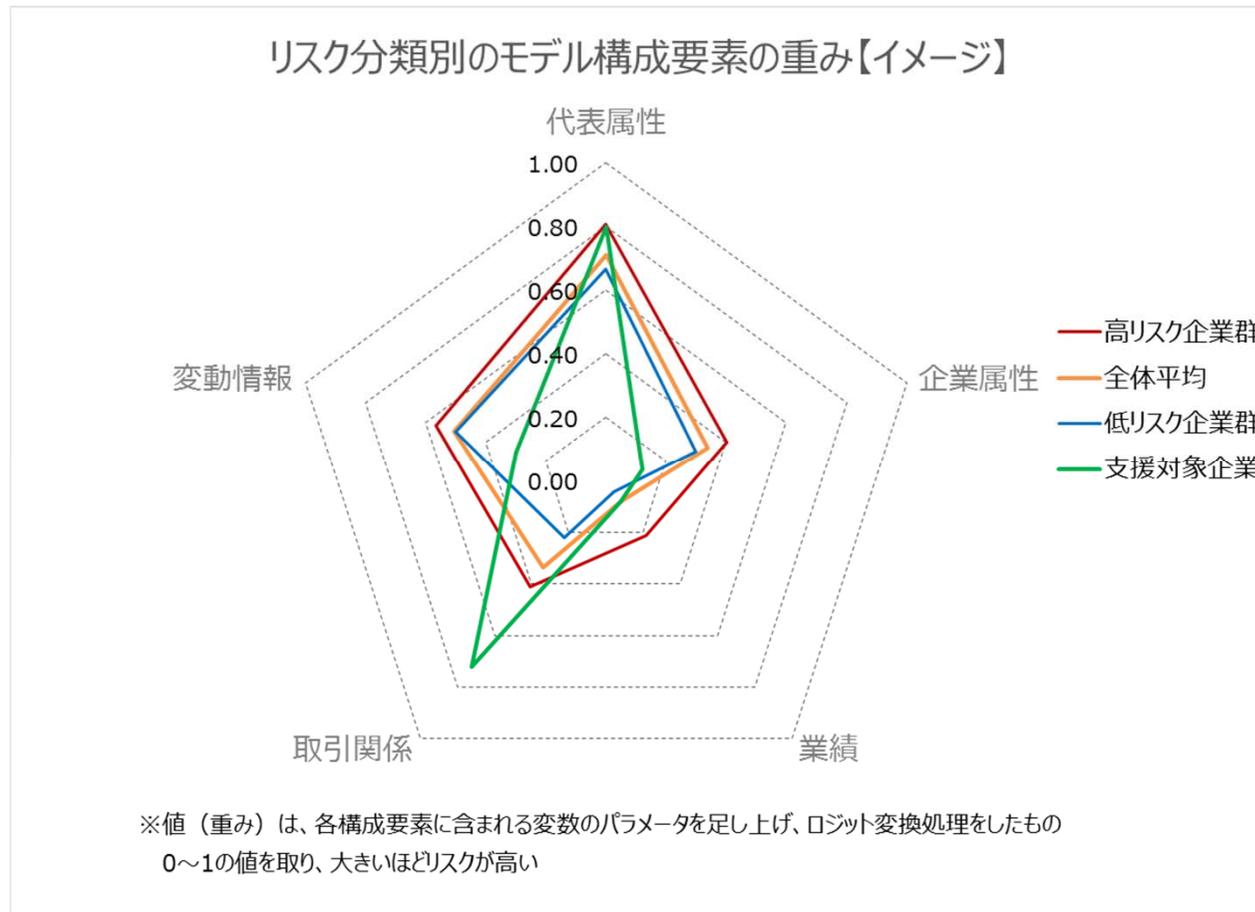
売上規模別に見た、支援候補企業の分布（イメージ）

※倒産予測値グレードG3以下かつ休廃業グレードG7以上



個別企業のリスクが把握できるので、本部でのDM送付、
営業店での直接訪問など、多様なチャネルでの活用が想定される

■ 具体的な改善ポイントの特定と対策の検討



平均値や同業他社と比較した場合の対象企業の強み・弱みを可視化
⇒支援の方向性が明確に

本資料についてのお問い合わせは、

企総部 企画課 矢内、安江（03-5775-3091）

までお願い致します。

この文書は、著作権法と不正競争防止法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会社帝国データバンクから文書による承諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製、ノウハウの使用、企業秘密の展開等を行うことは禁じられています。